資料2

「道内の感染状況等（道案）」に対する主な意見

1　有識者・専門家の意見

１－①
　新規感染者数は減少しているが、全国に比べるとゆるやかであり、北海道は冬が早く到来するので、一層の感染対策が必要。
　また、ＢＡ４．５のワクチンの供給が始まるが、ワクチンの種類も増えるので、道民や現場が混乱しないよう、丁寧な情報提供をお願いする。

１－②
　道案に異論なし。
　「陽性者健康サポートセンター」等のPRに努めていただきたい。

１－③
　道案に異論なし。
　観光事業者等を対象とした説明会を開催した際には、観光客が国内外からの来道となることから、感染防止行動の実践意識に違いがあることが懸念されるため、各施設において、丁寧な意識啓発が必要であり、例えば、ビュッフェ形式の食事の場合、料理を配置するレイアウトの工夫や動線にゆとりをもたせるなどして、人と人との密を最小限に抑える配慮も必要と考える。

2　市町村・関係団体の意見

２－①
　陽性者健康サポートセンターについて、運用状況を点検しながら、運用後、相談対応などで課題が生じた場合は、適切に対応願いたい。